

4月 1-7日

詩編 23-25 編

4番の歌と祈り | 開会の言葉 (1分) 阿部 直生 | 吉田 忍

神の言葉の宝

1. 「エホバは私の牧者」 (10分) 竹林 直毅

エホバは私たちを導く。 ([詩 23:1-3。塔 11 5/1 31 ページ 3 節](#))

エホバは私たちを守る。 ([詩 23:4。塔 11 5/1 31 ページ 4 節](#))

エホバは私たちを養う。 ([詩 23:5。塔 11 5/1 31 ページ 5 節](#))



愛情深い羊飼いが羊を世話するように、エホバはご自分に仕える人たちを世話する。

考えてみよう 「エホバはどのように私を世話してくださっているだろうか」。

2. 宝石を探し出す 滝 秀貞

[詩 23:3](#) 力を取り戻す。神がご自分の名のために、正しい道に(*正しいことを行うよう)導いてくださる

「正しい道」とは何か。その道からそれるために、どんなことができるか。

([塔 11 2/15 24 ページ 1-3 節](#)) 1 エホバは、[み言葉と聖霊](#)によってご自分の民を「[義の進路](#)」に導いておられます。 ([詩 23:3](#)) しかしあなたたちは[不完全](#)なので、その[道筋](#)からそれる傾向があります。[立ち返って正しいことを行なう](#)には、[断固たる努力](#)が求められます。[正しい歩み](#)をするのに[何が助け](#)になるでしょうか。[イエスのよう](#)に、[正しいことを行なうこと](#)を愛する必要があります。 —[詩編 45:7](#) あなたは正しいことを愛し、悪いことを憎んだ。それで、あなたの神はあなたを任命し、あなたの仲間を喜ばせる以上にあなたを喜ばせた(*神は歓喜の油をあなたの仲間よりもあなたに多く注いだ)を読む。

2 「[義の進路](#)」とは何でしょうか。それはいわば[狭い道](#)です。エホバの義の規準によって定められた道筋です。ヘブライ語とギリシャ語で、「[義](#)」とは「[廉直](#)」であることを指し、[道徳上の原則](#)に固く付き従うことを示唆しています。エホバは「[義の住まい](#)」であられるので、その崇拝者は、[歩むべき道徳的](#)に廉直な道筋を定めてくださるよう喜んでエホバに頼ります。 —[エレ 50:7](#)。

3 神の義の規準に従うよう心から努力して初めて、エホバを十分に喜ばせることができます。 ([申 32:4](#)) それは、エホバ神について[み言葉](#)聖書からできる限りの事柄を学ぶことから始まります。エホバについて学び、日ごとにエホバに近づくと、ますますエホバの義を愛するようになります。 ([ヤコ 4:8](#)) また、重要な決定を下す必要がある時に、神の靈感による言葉の導きを受け入れなければなりません。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。 (25:14) 「エホバは、 ご自分を畏れる人を親しい友とし」という言葉から、エホバが積極的に私たちを友にしてくださること分かる。先の塔研究からも、大きな問題にぶつかってもこの特別な交友から、「穏やかさを保ち、安定し、支えられ、落ち着いていられる」ことを学んだ。本当に感謝しエホバとの絆を大切にしていきたいと思う。

3. 聖書朗読 下野 輝行

(4分) 詩 23:1-24:10 (教励 第5課)

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 長谷川 貴史 愛込 2-5 有田 悟

(3分) 日常生活で。環境問題について心配していると言う人に、励みとなる聖書の言葉を伝える。 (愛込 レッスン2 ポイント5)

5. 再び話し合う 長谷川 裕美子 愛込 9-3 竹林 亜矢子

(4分) 家から家で。「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を受け取った人と聖書レッスンを実際に行ってみる。 (愛込 レッスン9 ポイント3)

6. 教えて育てる 田島 智子 愛込 11-3 長谷川 真穂

(5分) 暮 レッスン14 ポイント4 (愛込 レッスン11 ポイント3)

クリスチャンとして生活する

54番の歌

7. 知らない人の声を聞く 15分 水品 安章 (15分) 討議。



羊は羊飼いの声を知っていて後に付いていきますが、知らない人の声を聞くと逃げます。 (ヨハ 10:5 知らない人には決して付いていかず、かえって逃げます。その人たちの声を知らないからです) 私たちも、信頼できて愛情深い羊飼いであるエホバとイエスの声を聞きます。 (詩 23:1 エホバは私の牧者。私は何も不足しない。 ヨハ 10:11 私は立派な羊飼いです。立派な羊飼いは羊のために命をなげうちます) でも、「欺きの言葉」で信仰を弱めようとする、知らない人の声は聞きません。 (ペテ二 2:1 しかし、民の中に偽預言者も現れました。皆さんの中にも偽りを教える人が現れるでしょう。その人たちは破壊的な分派をひそかに

つくり、自分たちを買い取った所有者をさえ否定し、速やかな滅びを身に招きます、3また、彼らは貪欲にも、欺きの言葉を語って皆さんを食い物にするでしょう。とはいえ、昔から定められていた処罰は遅れておらず、彼らの滅びはとどめられていません)

創世記3章には、地球上で初めて知らない人の声がした時のことが書かれています。サタンは自分の正体を隠してエバに近づきました。エバの味方であるふりをし、エホバの言葉や動機についてうそを言いました。残念なことに、エバはサタンの言うことに耳を傾けてしまい、自分も家族もひどく苦しむことになりました。

現代でもサタンは、エホバと組織に対して疑いを持たせようとして、悪い評判、不正確な情報、あからさまなうそを広めています。知らない人の声が聞こえてきたら、すぐに逃げてください！好奇心から少しだけ聞いてみようと思うのも危険です。サタンがどれほど短い会話でエバをだましたか、考えてみてください。（創3:1さて、エホバ神が造った野生動物の中で蛇が最も用心深かった(*利口だった)。蛇が女に言った。「あなたたちは庭園の全ての木の実を食べてはならない」と神が言ったのは本当ですか、4、5蛇は女に言った。「あなたたちは決して死にません。5その木の実を食べた日に、目が開かれ、あなたたちが神のようになって善悪を知るようになることを神は知っているのです」）では、よく知っている人が良い動機や気遣いの気持ちから、エホバの組織についてのネガティブな情報を伝えようとしてくる場合はどうでしょうか。

「『知らない人……の声』を聞かない」の動画を再生する。次の質問をする。

①母親がエホバの証人の組織についてネガティブな情報を伝えようとした時、ジェイドはどう対応しましたか。⇒母親との接触は避けなかったが、終始、組織に対するネガティブな話をきっぱりと退け、場合によってはその場から逃げた。②そこから何が学べますか。⇒組織に対するネガティブな情報は、ほんの少しであっても、見たり聞いたりせず、場合によっては直ぐに逃げる。

8. 会衆の聖書研究 浮田 蒼 朗読：米山 英行

(30分) 徹8章1-4節、61-62ページ囲み

閉会の言葉（3分）| 55番の歌と祈り 星 延宏

^(詩23:0-25:22) ダビデの歌。23エホバは私の牧者。私は何も不足しない。2導かれて青々とした牧草地に寝そべり、水の豊かな場所*で憩いを得て、3力を取り戻す。神がご自分の名のために、正しい道に*導いてくださる。4深い陰が覆う谷を歩んでも、何も悪いものを恐れない。あなたが共にいてくださるから。あなたの棒とつえによって安心できる*。5私の敵の前で、あなたは食卓を整えてくださる。頭に油を塗って*くださる。私の杯は満たされる。6一生涯、あなたの善い行いと搖るぎない愛は私を離れない。生きている限り、私はエホバの家に住む。